

1 趣 旨

東日本大震災においては、災害が複合的かつ同時多発したが、各消防本部は県内からの応援隊や緊急消防援助隊が到着するまでの間、限られた消防力での対応を求められた上、消防活動は、職員、消防庁舎及び消防用車両へ多大な被害を受けた状況下で行われた。

これらのことを踏まえ、災害初期における対応策を中心に、大規模災害発生時における消防本部の効果的な活動のあり方や職員の安全対策を含め、消防本部が具体的にとるべき方策等について検討を行う。

2 検討課題

1. 発災後の効果的な情報管理体制と災害対応体制のあり方
2. 災害（津波を含む）発生状況に応じた活動方針（安全管理を含む）と、その決定時期及び方針決定のための判断要素
3. 大規模災害発生時の部隊運用方策
4. 消防団等との情報共有と連携のあり方
5. 震災時に必要となる事前計画等の対策
6. その他必要事項

3 スケジュール

- | | |
|--------|----------------|
| 第1回検討会 | 平成23年11月30日(水) |
| 第2回検討会 | 平成24年1月19日(木) |
| 第3回検討会 | 平成24年2月3日(金) |
| 第4回検討会 | 平成23年2月27日(月) |
| 第5回検討会 | 平成23年3月22日(木) |

4 検討会の委員(12名)

- | | |
|------------|-----------------------------|
| (座長) 関 澤 愛 | 東京理科大学大学院国際火災科学研究科教授 |
| 磯 辺 康 子 | 神戸新聞社東京支社編集部編集委員 |
| 桂 敏 美 | 神戸市消防局警防部主幹(兵庫県) |
| 国 崎 信 江 | 株式会社危機管理教育研究所代表 |
| 座 間 信 作 | 消防研究センター火災災害調査部長 |
| 柴 田 徳 雄 | 山武郡市広域行政組合消防本部次長兼警防課長(千葉県) |
| 谷 原 和 憲 | 日本テレビ放送網株式会社報道局ネットワークニュース部長 |
| 田 村 圭 子 | 新潟大学 危機管理室/災害・復興科学研究所教授 |
| 月 成 幸 治 | 北九州市消防局警防部警防課長(福岡県) |
| 花 海 秀 樹 | 仙台市消防局警防部警防課長(宮城県) |
| 松 浦 和 夫 | 東京消防庁警防参事兼警防課長(東京都) |
| 宮 脇 良 平 | 高知市消防局東消防署長(高知県) |

【五十音順・敬称略】